

キタ！からきた

だより

第150号

※支部活動に関するご質問・ご要望や、事例検討会、一泊研修他、申し込みについては、以下のメールアドレスにご連絡下さい。

kitasibu2012@yahoo.co.jp 大阪北支部宛



「こんなところに社会福祉士がいた！」

<大阪北支部・会員リレー紹介 038> レポーター（三好通裕）



今回ご紹介するのは医療法人の居宅介護支援事業所で主任ケアマネジャーをされている福島みどりさんです。元々は地方公務員として保育士をされていた福島さん。家族の介護のため退職されたそうですが、その時に周囲の介護者に色々助けられたお話を聞くことができました。

その後、社会福祉協議会のデイサービスセンターの職員を経て地域包括支援センターにて要支援高齢者のプランニングのお仕事をされていたそうです。その時に一緒に仕事をしていた社会福祉士の姿から学ぶことが多く、資格取得もその時に働きながら勉強されたそうです。主任ケアマネジャーとして活躍している今でも認知症に関する理解や介護保険の枠にとらわれない支援、権利擁護の視点など、その人が在宅で困っている真のニーズを把握し、長く関われる支援を意識しているそうです。その中で自ら命を閉じてしまった方やターミナル期の人にあたって、何もできない無力感を感じ何もできないと思うこともあるそうです。そういう時こそ在宅の医師や訪問看護、保健師とコラボして「その人らしい最期」を一緒に考えながら支援しているそうです。コロナ禍で非日常な息抜きが難しい現状ですが美味しいものを食べたり、韓流ドラマなどリラックスする時間も意識しているそうです。



保育士からスタートした福島さん。高齢者支援の経験も活かし、子どもからお年寄りまで気軽に立ち寄れる場所で、今まで助けられた人たちのためにも恩返しをしたいという夢を語ってくれました。私も居場所づくりを目標に考えているので、機会があれば一緒にそういう場所を作りたいと思っているので、今後も色々なことを教えてもらえそうです。

研修申し込み『死を前にした人に あなたはなにができますか？』

一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会によるケア援助者養成研修を修了された社会福祉士が「折れない心を育てるいのちの授業」に続き、第二弾として、「死を前にした人に あなたは何ができますか」の研修会をオンラインで実施いたします。他支部の方の参加も大歓迎です。この機会にぜひご参加ください。



日時：令和5年2月25日（土）14：00～16：00

場所：オンライン Zoom

参加費：無料

定員：80名程度

講師：公益社団法人大阪社会福祉士会 大阪北支部 副支部長 田中宏幸氏

申込み：右上のQRコードまたは、URLからお申し込みください

<https://forms.gle/nQQRKk2emh4nvf9k7>

期限：令和5年2月18日（土）まで

※オンラインに参加するためのURLは、2/22頃にメール予定です。



★令和4年2月より、大阪北支部の公式LINEアカウントの運用が開始されています。

現在、大阪北支部会員の100名近くが登録されています。

LINEの「友だち追加」から、ID検索「@712abvel」するかQRコードをスキャンしてください。

